戦略的イノベーション創造プログラム：SIPシンポジウム

近未来の社会を支える インフラ維持管理技術の最前線

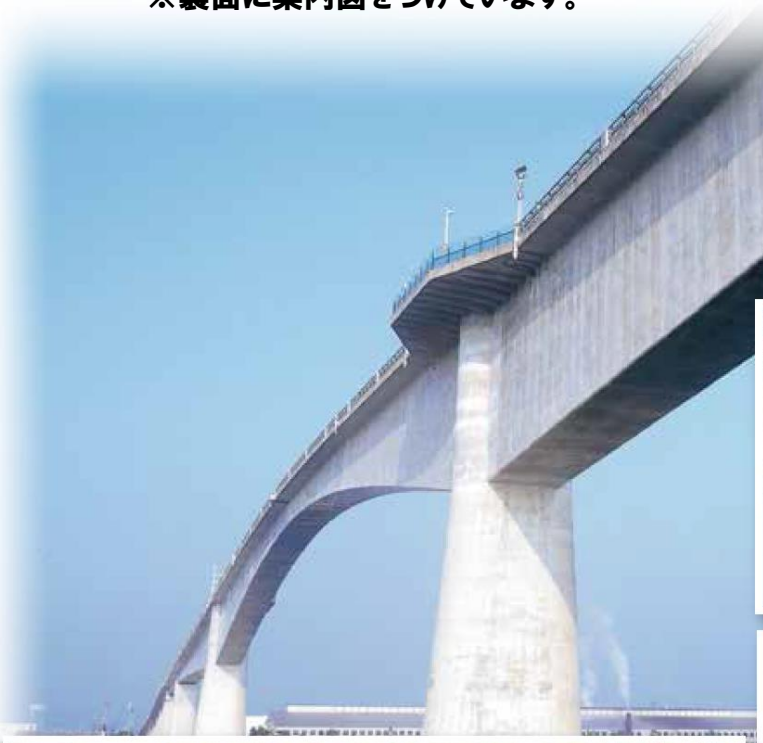
最終報告会

道路や橋梁などのインフラは老朽化が進む一方で、その維持管理の担い手が減少しています。
この事態を打破するために、ICTや人工知能、ロボットなどの先端技術を用いた維持管理の技術開発が進んでいます。
本シンポジウムでは、これまでに行なわれた鳥取大学SIP事業の取り組みを紹介し、鳥取県における技術の活用可能性や今後の展開を皆さんに考えていただく契機にすることを目的として開催します。

日時／平成31年3月22日金
13:30～16:30

入場無料　**申込み必要**

会場／鳥取大学工学部K棟2F　講堂　（鳥取県鳥取市湖山町南4－101）
※裏面に案内図をつけています。



主　催：鳥取大学工学部附属地域安全工学センター
共　催：鳥取大学工学部附属クロス情報科学研究センター、鳥取県、鳥取県建設技術センター、
SIPインフラ「経営学・理工学・経済学連携によるインフラ長寿命化モデルの開発」チーム（慶應義塾大学）、
鳥取大学　地（知）の拠点大学による地方創生推進室

SIP 戦略的イノベーション創造プログラム　鳥取大学 Tottori University　文部科学省 地（知）の拠点

時間	プログラム
13:30～13:35	開会の挨拶（鳥取大学理事　松見吉晴）
13:35～13:50	鳥取大学SIP事業の総括（鳥取大学教授　黒田保）
13:50～14:20	巡視点検の効率化を目指した維持管理システムの実装 （鳥取大学教授　菅原一孔、鳥取県県土整備部　藤井優、株式会社バイタルリード　河井徹）
14:20～14:40	地域との協働による異常通報体制の構築（鳥取大学教授　太田隆夫）
14:40～14:50	質疑応答
14:50～15:00	休憩
15:00～15:30	橋梁点検へのロボット技術の活用に向けた江島大橋での実証試験 （株式会社計測リサーチコンサルタント　木本啓介）
15:30～15:50	サーモグラフィーによる法面の検査（鳥取大学准教授　中村公一）
15:50～16:10	振動データによる路面の状態把握（鳥取大学教授　香川敬生）
16:10～16:25	質疑応答
16:25～16:30	閉会の挨拶（鳥取県県土整備部次長　草野慎一）

参加申し込み様式

ご所属	役職	お名前

お申し込み方法	3月15日(金)までに 下記連絡先へお申し込みください。
連絡・申し込み先	鳥取大学 地域価値創造研究教育機構企画管理室（担当:森田） TEL(0857)31-5922　　FAX(0857)31-5921 E-mail：coc-plus.office@ml.adm.tottori-u.ac.jp

会場:鳥取大学工学部 講堂